

被爆体験を未来へつなぐ

被爆者の高齢化に伴い、被爆体験を次世代に継承していくことは広島市の重要な課題となっています。こうした中、被爆体験証言者の被爆体験等を受け継ぎ、それを伝える被爆体験伝承者の皆さんが、全国各地で講話を行い、被爆体験や平和への思いを伝える活動を続けています。このたび被爆80周年事業として、この講話を聴く機会を設けることができました。あらためて平和の大切さや、戦争と核兵器の悲惨さなどについて考えてみませんか。

【日 時】令和7年7月25日(金)
10:00～11:00

- 会 場: 祇園公民館 2階 第一研修室
- 内 容: 被爆体験伝承者・榎野 礼子さんによる講話
被爆者・切明 千枝子さん(安佐南区在住)の被爆体験を語っていただきます。
- 対 象: どなたでも
- 定 員: 40人(申込順)
- 申込み: 7月2日(水)から23日(水)までに祇園公民館へ



講師の榎野 礼子さん

「被爆体験伝承者」とは

被爆者の高齢化に伴って、被爆体験をお話しされる方が少なくなってきました。このため、広島市では被爆者の体験や平和への思いを次世代に伝えるために、被爆体験伝承者を養成する研修を行っています。令和7年4月1日現在、239人の被爆体験伝承者が(公財)広島平和文化センターの委嘱を受け、活動中です。

 高齢者いきいき活動ポイント対象事業

切明 千枝子さんによる被爆体験講話のお知らせ

【日時】 令和7年8月1日(金)9:30～10:30
【会場】 祇園西公民館(長束六丁目10番28号)
【申込み】 7月2日(水)午前9時から
祇園西公民館(TEL: 875-1760)へ

～～～ 同時開催の公民館被爆80周年事業 ～～～

- ・ 折り鶴を平和記念公園に届けよう(チラシの裏面をご覧ください。)
- ・ サダコと折り鶴ポスター展(会期: 7月2日(水)～7月31日(木)、会場: 祇園公民館1階ロビー)
2歳で被爆し、10年後に白血病で亡くなった佐々木 禎子さんの生涯と原爆被害の実相などを紹介します。

【主 催】公益財団法人広島市文化財団祇園公民館

〒731-0113 広島市安佐南区西原一丁目13番26号 TEL: 874-5181、FAX: 874-5182

開館時間: 8:30～22:00、受付時間: 8:30～17:15(木・金曜日は21:00まで)

※ 窓口へは、できるだけ17:00(木・金曜日は20:45)までにお越しいただきますようお願いいたします。
受付期間中の休館日: 火曜日、7月21日(祝)